

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年1月4日(2023.1.4)

【公開番号】特開2021-101807(P2021-101807A)

【公開日】令和3年7月15日(2021.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-031

【出願番号】特願2019-233636(P2019-233636)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月21日(2022.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1条件が成立した場合に第1対応を実行可能な状態を含む第1状態と、前記第1条件が成立した場合に第1特定対応を実行可能な第1特定状態とに状態変化可能に構成され、  
第2条件が成立した場合に第2対応を実行可能な状態を含む第2状態と、前記第2条件が成立した場合に第2特定対応を実行可能な第2特定状態とに状態変化可能に構成され、  
前記第1特定状態と前記第2特定状態とが重なった状態から、前記第1特定状態と前記第2状態とが重なった状態に移行可能に構成され、

演出表示を導出可能な表示手段を備え、

30

前記表示手段は、前記第1特定状態と前記第2特定状態とが重なった状態で導出される第1演出表示と、前記第1特定状態と前記第2状態とが重なった状態で導出され、前記第1演出表示とは異なる様の第2演出表示とを導出可能に構成され、

前記第1特定状態には第1上限が設定され、前記第2特定状態には第2上限が設定され、  
前記第1上限、及び、前記第2上限のうち少なくとも一方は、期間の長短に関して複数パターン設けられていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

第1条件が成立した場合に第1対応を実行可能な状態を含む第1状態と、前記第1条件が成立した場合に第1特定対応を実行可能な第1特定状態とに状態変化可能に構成され、  
第2条件が成立した場合に第2対応を実行可能な状態を含む第2状態と、前記第2条件が成立した場合に第2特定対応を実行可能な第2特定状態とに状態変化可能に構成され、  
前記第1特定状態と前記第2特定状態とが重なった状態から、前記第1特定状態と前記第2状態とが重なった状態に移行可能に構成され、

演出表示を導出可能な表示手段を備え、

50

前記表示手段は、前記第1特定状態と前記第2特定状態とが重なった状態で導出される第1演出表示と、前記第1特定状態と前記第2状態とが重なった状態で導出され、前記第1演出表示とは異なる様の第2演出表示とを導出可能に構成され、

前記第1特定状態には第1上限が設定され、前記第2特定状態には第2上限が設定され、前記第1上限、及び、前記第2上限のうち少なくとも一方は、期間の長短に関して複数パターン設けられていることを特徴としている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50